



第4回定例会一般質問

かわの忠正議員は、令和7年12月22日の本会議一般質問において、

1. 県立特別支援学校建設に伴う対応(南河原保育園保管の埋蔵文化財の移転推進と移転後跡地の有効活用、河原町児童グラウンド入口付近への水道設備設置、河原町第4ゲートの改修など)
2. 高齢者の買物支援 公園を利用した移動スーパー活用
3. 地域型保育事業の優先利用調整(きょうだい同一園入園への)の改善
4. 戸手4丁目北地区のスーパー堤防事業の推進と周辺の歩道拡幅、サイクリングコース延伸
5. セルフネグレクト対策 等を質しました。



質問に立つかわの忠正議員

河原町に県立特別支援学校建設に伴う対応

- 児童グラウンドに水道施設設置に向け工事を進める事になりました。
- 河原町団地第4ゲートを改修に向け、幅が広く軽量のゲートに付け替えすることになりました。
- 旧南河原保育園に保管している埋蔵文化財は、麻生区内に移転する方向となり、移転後の用地の在り方は、地域の意見を伺いながら調整を進めることになりました。
- 新河原町保育園舎は単独施設に決定しました。令和12年度開設に向け、地域へも適宜、進捗状況を丁寧に説明することになりました。

高齢者等の買物支援策 公園での移動スーパー実施を!

かわの忠正議員は、買物支援として高齢者等が多い住宅街において、自治会及び周辺地域とのコミュニティ形成や活性化、買物不便解消、見守り支援等のため、公園を利用した移動スーパーによる販売について質問しました。

幸区長は「(試行した結果)地域コミュニティの活性化や見守り支援にも寄与し盛況のうちに実施できた」ことから「来年(令和8年)1月以降の試行実施再開に向け調整」することになりました。



防災力の強化と歩道拡幅推進を! サイクリングコース延伸も!!

かわの忠正議員は、幸区戸手4丁目北地区の細くて脆弱な堤防を強化するスーパー堤防事業の推進と、周辺の道路環境の整備の推進について取り上げました。

来年(令和8年)春頃を目途に上流側の盛土工事に着手する予定となり、多摩沿線道路の線形改良工事の着手は令和9年度以降の予定となりました。かわさき多摩川ふれあいロード(サイクリングコース)の小向地区下流の整備は、国と情報交換を行い、今後、整備に向けたルート設定の検討や安全対策など条件整理をすることになりました。



この他、セルフネグレクト対策の充実を取り上げ、支援チームを組んで対応することになりました。また、地域型保育事業もきょうだいで同じ保育園に入れるよう優先利用へ改善されることになりました。詳しくはホームページへ

